

【回覧】

白樺会第 51 回定期総会議事録

2018 年 4 月 15 日 16 時 30 分～

於：青葉会館

定刻の 16 時 30 分から三浦副会長（総務部長）の司会で開会し、冒頭 2018 年度予算（案）について数字のミスプリントがあり訂正したものとの差し替えのお願いなどの連絡後、伝法会長のあいさつを受け、議長に 21 班の中島すが子さんを選出し議事に入った。

議事では、最初に、議案第 1 号の行事報告、議案第 2 号の 2017 年度一般会計決算報告及び防災特別会計決算報告、議案第 3 号の 2017 年度会計監査報告が、役員会及び会計監査から一括提案され、質疑では「会計監査報告の宛先がないが、会長宛にするべきではないか」との意見が出され、次年度以降様式を改めることとして、議案第 1 号から議案第 3 号まで一括して承認された。

続いて、役員会から、議案第 4 号の 2018 年度行事計画（案）について、特に、防災・防犯対策の一環として防災研修会などの開催を検討すること、白樺会 50 周年記念事業の実施の有無や実施する場合の内容などについては次期班長会議で相談したいこと、など新たな活動のほか、青葉夏祭りや親睦旅行の実行委員会の設置や自治会活動保険など昨年を引き続き実施することなどについて提案された。また、議案第 5 号の 2018 年度一般会計予算（案）及び防災特別会計予算（案）については、数字のミスプリントの訂正を含めて提案された。

質疑では、50 周年記念事業について「記録や写真集などは貴重な資料となるので、ぜひ実施する方向で検討してもらいたい」との意見が出され、前向きに検討していくことが確認された。

また、予算（案）に関連して、敬老祝いの廃止が会則などの一部改正（案）として提案されていることから、議案第 6 号の白樺会会則の一部改正（案）、及び、議案第 7 号の支出基準に関する細則の一部改正（案）も合わせて討論することとして意見を求め、「廃止理由としている財政負担はさほど大きくないのでは」「札幌市が廃止をしたから右へ倣えとする必要はないのでは」「高齢者が楽しみにしているので考え直してほしいという意見が多数寄せられている」など、存続を求める意見の一方、「少子高齢化の中でどこかで決断することも必要。札幌市の廃止も一つのタイミングではないか」「慶弔祝いは児童・生徒などに手厚く考えても良いのでは」との意見や「全面廃止ではなく段階的に考える必要もあるのでは」などの意見も出された。

こうした意見を受けて役員会として「敬老祝いの廃止反対の意見が多いことを受け止め、会則の一部改正（案）の第 24 条 3 号の廃止部分については撤回し、その予算については昨年度並みを計上したい。なお、段階的だという意見などもあるので、支出基準の細則の一部見直し（案）については次期班長会議で検討させてもらいたい」との考え方を述べて、2018 年度予算（案）及び白樺会会則の一部改正（案）は全体で承認されるとともに、支出基準に関する細則の一部改正（案）については、次期班長会議に付議しその結果については次期総会に報告することが確認された。

なお、議案第 8 号クラブ、サークル、同好会設立に関する細則（案）、議案第 9 号役員

の補充選出について（案）については、全体の拍手で承認された。

最後に、参考資料として議案書に添付された「白樺会 50 年の歩み」については、今後の 50 周年記念事業との関係を含めて、内容等に付加すべき事項があれば意見をもらうこととした。

以上、提案された事項について一部修正のうえ全て確認され、議長退任に当たって全体の拍手で感謝して 18 時 10 分閉会した。

（以上）